# 園長だより

NO 2 H27.5.29　　5月号

## 「食育」と「夢育」

春の遠足、保育参観と、お忙しい中おいでいただきましてありがとうございました。

昨年度の食育は、「まごわやさしい」をテーマに、様々な活動が広がりを見せました。今年度も引き続き食育「野菜 de 誕生会」をテーマに、畑の野菜に焦点をあて、誕生会の中で先生方が畑の野菜にまつわる劇やペープサート等々、子ども達へ楽しい食育のアプローチをしてまいります。さらに、そこで登場した野菜が誕生会当日お給食に出てきます。そして、お誕生月のお友達には新渡戸特製手作りドレッシングがプレゼントされる予定です。（昨年の手作りジャムはいかがでしたか？）

本年度の行事は、「夢育―you make a dream―」をテーマに、活動を広げてまいります。すでに誕生月の子ども達は、全学年の子ども達約１５０人の前に立ち、マイクを持ち「絵具屋さんになりたい。」「パイロットになりたい。」等々、夢を語っています。運動会、作品展、発表会等、表現活動の中で夢を想像しながら、活動を繰り広げていく予定です。そして、「大きな夢を持ってもらいたい」と考えます。

「自ら育つものを育たせようとする心。それが育ての心である。世の中にこんな楽しい心があろうか？」日本の幼児教育の父と呼ばれている倉橋惣三先生がお書きになった「育ての心」の中でおっしゃった言葉です。子ども達が自分から育とうとしている心を、育たせようとする親御さん方や先生方の心が、倉橋先生がおっしゃっているように、「楽しい心」であってほしいと願っています。

＜つぶやき＞　年少男児が３０度近い暑い日に水遊びを終えて

「園長先生！」と、いきなりしゃがみこみました。（え？おトイレに行きたいのかしら？）

「おみじゅあしょびすきなひぃと、てーあげて！」（「お水遊び好きな人手を挙げて」と自問）

「（自分で）はーーーーい！」（と、しゃがんでいるスタイルから立ち上がって大きく手を挙げ自答）

「かわいい！！！！！！！！！！！！！！！！」と、周りにいた先生と笑顔になりました。

すると、何度も繰り返し自問自答していました。（お水遊びがとても楽しかったと言いたいのね）

３歳児のこの時期は、「お水遊び楽しかった」と２語文などで自分の気持ちを表現するより、上記のような行動で表現をしますね。水遊びがよほど楽しかったのだと思います。良かったですね。

子ども達が心から楽しいと思える遊びを、今後もたくさん提示していきたいと思える瞬間でした。